

—看護研究に参加をお願いするための説明文書—

はじめに

私たちは、当院のICU看護師が他病棟で応援業務を行っているときの困っていることや不安の要因について検討し課題を考えフィードバックしていくことで、円滑な応援業務体制につながるのではないかと考え、「ICU看護師の他病棟への応援業務に対するストレスの要因に関する検討」というテーマで研究を行っています。

これから研究の内容や対象となるあなたの利益、権利及びその他の必要な事項をこの説明文章に基づいて説明しますので、十分に理解された上で、この研究に参加するかどうかをあなたの自由意思で決めてください。今日はこの説明文書をお持ちになり、よく内容をお読みになった上で後日お返事をくださっても結構です。また、ご不明な点があれば遠慮なくご質問ください。

この研究は、姫路医療センター倫理審査委員会に承認を得て行っています。

1) 安全な看護ケア提供のために、限られた人員・人材を効果的に活用することが必須で、限られた人員のなかで業務を円滑に行い、質の良い看護を維持するためには繁忙時や欠員時にも応援体制がスムーズに行われることが重要となります。当院では、部署間応援を積極的に行っており、ICUの稼動状況に合わせて、平日休日・昼夜問わず、繁忙度が高い部署や欠員がある部署への応援体制がとられています。当院は一般病棟が9つあり、どの病棟もおおむね構造は同じですが、ICUはそれとは異なり、物品の配置も異なります。また患者数や業務内容も異なります。そのためか、ICU看護師が応援業務を行っているときに困っている様子や不安を感じているような発言が見受けられ、普段とは異なる部署での仕事を行う上での様々なストレスがあることが予測されました。そこで、ICU看護師が抱える他部署での応援業務におけるストレスの実態・要因を明らかにし、課題をフィードバックしていくことを考え、今回の研究を行うこととしました。

2) この研究では、姫路医療センターにおいてICUに所属する常勤看護師で、他病棟に応援に行ったことのある看護師を対象としております。

3) この研究への参加は、自由意思によるものです。

4) この研究への参加・協力をお断りされた場合でも、業務内容に不利益を被ることはありません。

5) 研究への協力を同意された場合、用紙提出後は無記名のため個人を特定されることはありません。また、用紙提出後は個人を特定することが不可能なため、データを使用させていただきます。

6) 研究に参加することでの身体・精神的ストレスについては十分配慮して行います。該当する

場合は、研究参加の継続について再度あなたの意思を確認します。

7) 本研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反はありません。本研究は、姫路医療センター看護部ICUが計画し実施する臨床研究であり、他の団体からの資金援助に基づいて行われるものではありません。本研究の研究成果は看護系学会及び論文により学術雑誌への発表を行う予定です。

8) 本研究で得られた情報は、個人が特定されないようにデータを管理し、研究目的以外には使用しません。研究完成後にはデータを処分することをお約束いたします。

9) 研究に参加するにあたり、費用の負担は一切ありません。なお、本研究にご参加いただいたことに対する謝礼金の支払いはありません。

本研究についてご質問がありましたら、いつでもご説明させていただきます。

以上のことをご理解いただき、ご協力いただける場合は研究へのご協力をお願いいたします。

姫路医療センターICU

研究責任者：宮田華織

研究メンバー：前田浩世 中村葵

研究総括責任者：松山 友可里